

一流の「経営者」をめざす！ ～バランスの良い経営を追求～

平成23年就農
施設野菜等
(ニラ・水稲作業受託)



原 英貴さん

【就農した経緯等】

◆地元の高校卒業後、関東地方の大学で法律を学び、同地の法律事務所に就職。

◆まもなく結婚し、投資会社等への転職も経験するが、時間を忘れて仕事に没頭した。

原さんの健康を心配した配偶者の勧めもあり、平成22年、故郷である高鍋町へ帰郷し、翌年に新規就農。

◆収穫から市場出荷までに数日間かかるケースもある中、ニラの鮮度に着目し、早朝収穫と当日出荷に取り組んだ結果、市場からの引き合いも強く経営は順調。

さらに2018年、農場ブランドニラ「ろっぱち68」※を生産し、売り上げの向上をめざしている。

【自己紹介】

- 氏 名：原 英貴（37才）
- 所在地：児湯郡高鍋町
- 経営内容：施設野菜(ニラ)130a
水稲作業受託500a
- 趣味：歌唱(バンド等のボーカル)
トライアスロン
- 将来：一流の「経営者」をめざす！



【活用した支援施策等】

◆なし

【今後の展望】

- 法人化をめざすとともに、施設面積を最低500aまで早期に拡大したい。
- 農作業の機械化による効率化も行いつつ、引き続き、障がい者福祉施設(就労継続支援B型)と連携するなど、合理性・経済性だけではないバランスの良い経営も追求したい。
- 法人化後も、地域貢献とともに自社ブランド及び会社組織自体の資産価値の向上をめざす取組を検討したい。

※10の68乗=「無量大数」をヒントに、経営面における最大の成長等を願いネーミング。

資料：2020年3月作成

生育状況を確認しながらの除草

